

# Neo Instruments miniVENT II

ロータリーキャビネットシミュレーター  
日本語マニュアル



miniVENT II はオルガンサウンドに欠かせないレスリースピーカーのロータリーサウンドニュアンスを忠実に再現しながらも、コンパクトなストンプボックスにその機能を凝縮することによって、簡単に、高品位なレスリースピーカーサウンドを出力します。好評だった初代 miniVENT が進化し、キーボードにもギターにもお使いいただけます。

筐体トップパネルには、BYPASS と SLOW/FAST の2つのストンプスイッチが配置されているのみのシンプルな構成ながら、レスリースピーカーのベストなロータリーサウンドニュアンスが再現されています。

- ロータリースピーカーの低速回転(LO)と高速回転(HI)のサウンドを個別にシミュレート
- 回転速度の変更時には速度が徐々に変化
- BYPASS スwitchはロータリーエフェクトのオフとして機能
- SLOW/FAST スwitchと BYPASS スwitchを同時に踏むことで回転エフェクトは停止(スピーカーは正面位置で停止)

#### 【新機能】

- パラメーターの拡張(Speed、Balance、Drive、Distance、Mode)
- バイパス状態を電源オフ時にメモリー
- Distance 機能に VENTILATOR II と同様のモジュレーションカーブを採用
- フットスイッチの動作をカスタマイズ可能
- 工場出荷時に戻せるファクトリーリセット機能

## ◎接続端子

### ■12V DC

製品には、12V DC / 0.5A 仕様の AC アダプターが付属しています。AC アダプターを接続する前に、オーディオの接続を澄ますようにしてください。mini VENT II は、電池駆動には対応していません。

### ■IN

このジャックは、ギター、キーボードやオルガンなどからのモノラル信号を入力します。

### ■OUT L、OUT R / MONO

mini VENT II はステレオアウトプットが可能です。モノラル信号を出力したい場合は、OUT R / MONO アウトプットに機器を接続してください。特に STOP モードの際にベストなクオリティを保ちます。

### ■A-B

このスイッチによって、miniVENT II は、2つのプログラマブルセッティングを切りかえます。

\*詳しくは、「プログラミングについて」の項を参照

### ■BYPASS

ロータリーエフェクトの ON/OFF を切り替えます。赤色 LED の点灯時、エフェクトが作用している状態です。また点灯していない状態では、エフェクト回路がトゥルーバイパスされた信号が両方のアウトプットから出力されます。

### ■SLOW/FAST

ロータリーエフェクトのスロー(コラーール)/ファースト(トレモロ)の回転速度を切り替えます。LO の場合は黄色、HI の場合は赤色の LED が点灯し、現在のロータースピードを示します。

### ■STOP

BYPASS スwitchと SLOW/FAST スwitchを同時に両方押すことによって、ローターがストップします。ストップの位置は常に正面のポジションです。

再度 BYPASS スwitchと SLOW/FAST スwitchを同時に両方押すことで、miniVent II は元のスピードに戻ります。また SLOW/FAST スwitchを押すと常に SLOW スピードになります。

## ◎プログラミングについて

お好み合わせて内部のパラメーターをエディットし、A もしくは B スwitchにストアすることができます。内蔵されたフラッシュメモリーにストアされるので、次回電源投入時でも再現されます。

1. miniVENT II の SLOW/FAST スwitchを押しながら電源を入れ、そのまま3秒間スswitchを押したままの状態にすることによって、エディットモードになります。エフェクトが ON、スピードは Slow と Fast が10秒ごとに切り替わる状態になります。

2. エディットしたいメモリーセッティング先(AもしくはB)を、背面の A-B スイッチを押して、選択してください。
3. LO LED の点灯の仕方、どのパラメーターが選択されているかを表します。以下のパラメーターをエディットできます。

パラメーター	機能	表示
SPEED	高音域と低音域のローターのスピードの設定	LO LEDが1回点滅して点灯
BALANCE	高音域と低音域との音量バランス設定	LO LEDが2回点滅して点灯
DRIVE	歪み具合の設定	LO LEDが3回点滅して点灯
DISTANCE	ローターとのバーチャルなマイキング距離の設定	LO LEDが常に点滅
MODE	キャビネットシミュレーションのオン/オフ (= GITモード/KEYモード)	LO LEDが常に点灯

※エディットモードに入ったときには、まず SPEED パラメーターが選ばれた状態になります。次のパラメーターを選ぶには BYPASS スイッチを1回押します。最後のパラメーター (MODE) が選ばれた状態で BYPASS スイッチをもう1回押すと、はじめのパラメーター (SPEED) が再び選ばれます。

4. HI LED の点灯の仕方、選択されているパラメーターの値を表示します。

パラメーター	値	表示	工場出荷時
	-3	HI LEDが1回点滅して点灯	
	-2	HI LEDが2回点滅して点灯	A
SPEED	-1	HI LEDが3回点滅して点灯	
	0 (Standard 122)	HI LEDが常に点滅	B
	+1	HI LEDが常に点灯	
	-2	HI LEDが1回点滅して点灯	
	-1	HI LEDが2回点滅して点灯	
BALANCE	0	HI LEDが3回点滅して点灯	A
	+1	HI LEDが常に点滅	B
	+2	HI LEDが常に点灯	
	1 (off)	HI LEDが1回点滅して点灯	A
	2	HI LEDが2回点滅して点灯	
DRIVE	3	HI LEDが3回点滅して点灯	
	4	HI LEDが常に点滅	B
	5	HI LEDが常に点灯	
	1 (short distance)	HI LEDが1回点滅して点灯	
	2	HI LEDが2回点滅して点灯	B
DISTANCE	3	HI LEDが3回点滅して点灯	
	4	HI LEDが常に点滅	
	5 (long distance)	HI LEDが常に点灯	A
MODE	off = GIT モード	HI LEDが1回点滅して点灯	A
キャビネット	on = KEYモード	HI LEDが常に点灯	B

※次の値を選ぶには SLOW/FAST スイッチを1回押します。最後の値(最大値)が選ばれた状態で SLOW/FAST スイッチをもう1回押すと、はじめの値(最小値)が再び選ばれます。

5. 他方のメモリーをエディットする場合は、背面の A-B スイッチでメモリーを切りかえ操作を繰り返して設定してください。
6. エディット作業が終了したら、BYPASS スイッチと SLOW/FAST スイッチを両方同時に最低2秒間押し放しにしてください。セッティングがストアされ、MiniVENT II はプレイモード (Slow スピードのエフェクト ON 状態)に戻ります。

## ◎工場出荷時へのリセット方法

すべての設定を工場出荷時に戻すことができます。BYPASSとSLOW/FASTの両方のスイッチを押しながら電源を入れ、最低3秒間押し放しにしてください。LOとHI LEDが点滅してリセットされたことを表します。

## ◎スイッチモードについて

フットスイッチの動作を変更することができます。例えばBYPASSスイッチをSTOPスイッチの動作にして、実際のBYPASS動作をBYPASSとSLOW/FASTの両方のスイッチの同時押しで行うなどことができます。内蔵されたフラッシュメモリーにストアされるので、次回電源投入時でも再現されます。

1. miniVENT IIのBYPASSスイッチを押しながら電源を入れ、そのまま3秒間スイッチを押したままの状態にすることによって、エディットモードになります。
2. HIとLO LEDの点灯の仕方、現在の状態を表します。

表示	機能		
	BYPASSスイッチの動作	BYPASS+SLOW/FASTスイッチの動作	SLOW/FASTスイッチの動作
LO LEDが1回点滅して点灯	バイパス機能	ストップ機能	スロー/ファスト切り替え
LO LEDが常に点灯	ストップ機能	バイパス機能	スロー/ファスト切り替え
HI LEDが1回点滅して点灯	スロー/ファスト切り替え	ストップ機能	スロー/ファスト切り替え
HI LEDが常に点灯	スロー/ファスト切り替え	バイパス機能	スロー/ファスト切り替え
LOとHI LEDが常に点灯	スロー/ファスト切り替え	スロー/ファスト切り替え	スロー/ファスト切り替え

※次の値を選ぶにはSLOW/FASTスイッチを1回押します。最後の値が選ばれた状態でSLOW/FASTスイッチをもう1回押すと、はじめの値が再び選ばれます。

3. エディット作業が終了したら、BYPASSスイッチとSLOW/FASTスイッチを両方同時に最低2秒間押し放しにしてください。セッティングがストアされ、MiniVENT IIはプレイモード(SlowスピードのエフェクトON状態)に戻ります。

## ◎入力ゲインの切り替え

miniVENT IIは低～中くらいの出力レベルの楽器をつないだ場合でも十分にドライブ感を得られるように、工場出荷時にハイゲインインプットに設定されています。もし高い出力レベルの楽器(ハムバッキングギターやラインレベルの電子楽器など)をつないだ際に歪むような場合、内部のジャンパー設定によってローゲインに設定することが可能です。

1. miniVENT IIからACアダプターやオーディオケーブルを取り外した状態で設定をしてください。
2. 筐体底面の4本のネジを取り外し、底面カバーを取り外してください。
3. 下図にあるように、基板上に平らにハンダ付けされているジャンパーを確認してください。
4. ジャンパーを取り外し、片側のピンだけにジャンパーが接触するように装着してください。ローゲイン設定となります。両方のピンに接触している状態でハイゲインです。
5. 底面カバーを取り付け、4本のネジで固定してください。

